

第 135 回実践勉強会 実施レポート

共催 大田区薬剤師会・第一三共株式会社

参加者 76 名

開催日時：2021 年 11 月 9 日（火） 19:45～21:15 Zoom ウェビナー

『心房細動って何ですか？』

池上総合病院 循環器内科 神田 茂孝 先生

Q1：まだワルファリンが処方されていることには何か理由はあるか？中和剤があることなどが要因か？

A1：ビタミン K での中和が可能なことももちろんであるが、高度腎機能低下や機械弁が留置されている患者に継続して処方されていることなどが要因と考えられる。

Q2：池上総合病院でのカテーテルアブレーションは年間どれくらいの件数行われているのか。

A2：およそ 100 件/年ほど実施されている

Q3：ペースメーカーに対する携帯電話などの影響は？

A3:現在のペースメーカーも携帯電話等の電波の影響を受けるとされているが、20 cm以上離せば問題ないとされている。左側にペースメーカーを入れている人であれば、右耳で通話するなどすれば問題ない。

Q4：カテーテルアブレーションは入院が必要か？

A4：心房細動のアブレーションであれば 3 泊 4 日の入院で完了する。上室頻拍であれば 2 泊 3 日での隊員が可能。